祝 辞

輝かしい令和五年の新春を迎え、本日、二十歳の集いを迎えられました皆さん、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

また、今日まで皆さんの成長を支えてこられましたご家族に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、この数年間で私たちの生活や環境は急激に変化しました。そのうちのひとつに、デジタル化があります。学校の授業では、リモート授業が取り入れられ、企業などにおいては、テレワークへの移行、身近なところではキャッシュレス決済の普及など、新しい生活様式が確立しつつあります。

しかし、そのような生活を送る一方で、人と人とのつながりの大切さに、皆さんも気付かれたのではないのでしょうか。

コロナ禍で人との交流が難しい状況が続いておりますが、これからの多くの出会いを大切にしてください。

人と人との思いやり、信頼し支え会える関係を築くことは、これからの皆さんの人生においてかけがえのない財産となります。

若い皆さんは、今、将来への夢と希望を大きく膨らませていることと思います。しかし、これからいろいろなことを経験し、時には厳しい現実や困難にも直面するでしょう。

どんな状況であったとしても、失敗を恐れず、果敢に挑戦しながら目標に向かって進み続けてください。その努力は、いつの日か、必ず大きな実を結ぶはずです。

輝かしい未来を切り開く皆さんを私たち市議会議員一同、心から応援しています。

結びとなりますが、皆さんの未来が希望あふれる輝かしいものとなることを心から祈念いたしますとともに、本日の式典の開催にご尽力いただきました実行委員会の皆さんに感謝を申し上げます、お祝いの言葉といたします。

令和5年1月8日

西条市議会議長 武田 功